飯山市
プレスリリース
飯山市役所　総務部　事業戦略課　情報政策係
住所：　飯山市大字飯山１１１０－１
℡：　0269-67-0724(課代表)　Fax：　0269-62-5990
E-mail：senryaku@city.iiyama.nagano.jp

令和８年（2026 年）６月 26 日発信

報道関係者　各位

「第 19 回　雪の市民会議　in　信州いいやま」の開催について

「第 19 回　雪の市民会議　in　信州いいやま」を次のとおり開催します。

１．目　的

飯山市を主会場として、雪国飯山から利雪を考えるシンポジウムを開催する。本会議は、「雪国の未来を考える場」として実施し、企業、研究者、行政等の多様な主体が参画し、自由に意見交換できる場となっている。先駆的な利雪の取組、雪の資源性、技術的課題などについて活発な議論を行い、雪国の魅力と課題を共有することで、新たな雪国社会の創出に貢献することを目指す。さらに本会議では、「おらほの雪」という地域固有の資源に着目し、その価値を見つめ直すとともに、北信地域から南越後地域に至る広域的な連携を通じて、新たな雪国圏域の形成を目指す。

２．日　時　　令和８年（2026 年）７月 10 日(金)　13:20～17:20

３．場　所　　飯山市文化交流館　なちゅら　大ホール　（長野県飯山市飯山 1370-1）

４．内　容（シンポジウム形式）

（１）実行委員長及び、飯山市長挨拶

（２）基調講演

（３）リレートーク

（４）パネルディスカッション

（５）情報交換会（18:00～20:00　要申込）

（６）現地研修（7 月 11 日(土)9:00～13:30 実施・要申込）

江沢飯山市長が、７月 10 日（金）16:15～パネルディスカッションに参加を予定しています。当シンポジウムは、参加無料でどなたでもご参加いただけます。事前告知についてもご配意下さい。

＜担当課＞
飯山市　総務部　企画財政課
（課長）高橋　昇一　（担当者）石澤　燎
住 所：　飯山市大字飯山 1110-1
電 話：　0269-67-0722（課代表）
ﾌｧｸｼﾐﾘ：　0269-62-5990
電子ﾒｰﾙ：　kikaku@city.iiyama.nagano.jp

長野県150周年記念事業

長野県 NAGANO 150th

第19回 雪の市民会議 in 信州いいやま

～おらほの雪が世界をつなぐ～

2026/7/10（金）～7/11（土）

シンポジウム参加無料 ※要申込

会場　飯山市文化交流館なちゅら 大ホール
長野県飯山市飯山 1370-1

7/10 シンポジウム

基調講演

13:30～14:30

演題: **地域資源の価値転換**

いわさ　とおる
講師　**岩佐 十良** 氏
（株式会社 自遊人 代表取締役）

1967年 東京・池袋生まれ。武蔵野美術大学在学中に起業。雑誌『自遊人』を2000年に創刊し、編集長に就任する。2014年 新潟県南魚沼市の大沢山温泉に『里山十帖』を開業した。2017年には『Forbes JAPAN』「地方を変えるキーマン55人」に選出される。現在では、武蔵野美術大学客員教授、多摩美術大学客員教授を務める一方で地方都市や農村地域の活性化に尽力している。

リレートーク

14:40～16:00

「雪の利活用」リレー形式で各地の事例を紹介

パネルディスカッション

16:15～17:20

テーマ：「おらほの雪を世界へ」

パネリスト
江沢 岸生 氏（飯山市長）／中山 治 氏（志賀泉酒造㈱）／上野 眞奈美 氏（2014冬季五輪 スキー日本代表）

ファシリテーター
上村 靖司 氏（長岡技術科学大学 教授）

7/10 情報交換会

18:00～20:00

会場：びっくわん　飯山市大字南町25-1
定員：80名（先着順・要申込）
会費：7,000円

※画像はイメージです

郷土食と雪室貯蔵食品等をお楽しみください

7/11 現地研修

09:00～13:00

定員：30名（先着順・要申込）
参加費：3,000円（バス代・昼食代等込）

行程　09:00 飯山市役所集合→市内雪室施設等の見学
13:00 飯山市役所解散予定
昼食　そば処 鄙美(ひなび) の 雪室そば御膳

主催　雪の市民会議 実行委員会
共催　飯山市
後援（予定）　国土交通省／長野県／長野県北信地域振興局／全国積雪寒冷地帯振興協議会／(公財)内田エネルギー科学振興財団／(特非)環境エネルギー政策研究所／日本雪工学会／(一社)ゆきぐに利雪振興会／(一社)雪室保蔵協会／飯山商工会議所

↑申込はこちら

開催事務局　(公社)中越防災安全推進機構

https://sites.google.com/cosss.jp/19thcaos